

# 抗菌製品の効果や安全性

## 認証制度や課題字ぶ

11月21日、主婦連合会では、抗菌製品の効果や安全性について、(一社)抗菌製品技術協議会(SIAA)によるSIAA認証活動の学習会を開催しました。

抗菌とは、製品の表面の細菌の増殖を抑制することをいいます。細菌を死滅させる殺菌や除去する除菌とは異なります。

SIAAは、適正で安心して使用できる抗菌加工製品の普及を目的に、抗菌剤メーカー、抗菌加工製品メーカー、抗菌試験評価機関によって1998年に設立された団体です。抗菌加工製品は、細菌の成長が抑制され

国産、有害物質ゼロと書かれた水性液体の撥水スプレーがあります。成分は、ケイ素化合物、水、エタノールと表示されています。手軽に撥水、防汚効果をフスで布製のソファ、カーペット、衣類等に使える。有害物

### ヤ問ジャ

147

### 次第で健康被害

フス、岩石、土の主成分もケイ素です。ケイ素に化学反応を加え、ケイ素と酸素が連なっている高分子化合物をつくるシリコーンがで

耐熱性・耐久性、なめらかさ・しなやかさを兼ね、刺激性のある蒸気を生ずる。最近のSIAAマークの採用は、スパーの買い物かごやエスカレーターの手すりベルト、子ども用携帯端末などとなっています。



SIAA マーク

最近のSIAA Aマークの採用は、スパーの買い物かごやエスカレーターの手すりベルト、子ども用携帯端末などとなっています。

現在、抗菌加工製品の国内販売額

れている状態と定義され、抗菌の性能基準とともに、安全基準として、抗菌剤の構成成分に含んではならない成分や、急性経口毒性、皮膚への刺激性、発がん性やアレルギー性が陰性であることが決められています。また、2014年から

海外にも会員が増えていくことから、SIAAマークシステムのグローバル化の推進として、ベトナムや中国、台湾で展

は、2016年度で1兆円を超えていると推定され、SIAAの総会員数は2018年3月末で296社とのことです。今後は抗ウイルス加工、バイオフィルムの検討、定期的な性能チェック制度の導入を予定しています。



意見交換では、抗菌剤の耐性菌について質問があり、抗菌製品が菌を強くしてしまう可能性はゼロではないが、今の段階では銀など無機質の抗菌剤ではまだ耐性菌は出ていないとのこと。また、抗菌性と安全性の基準を統一し、日本を中心に対象国を拡大して国際抗菌組織の設立を推進したいとのこと。

## ノロウイルスにご用心

### 冬場は特に注意

11月26日、「冬場に気をつけたい食中毒ノロウイルス」をテーマに、

食品安全委員会と消費者団体との情報交換会が開かれました。

③ウイルスが蓄積されたカキなどの二枚貝を食べたことによる経口感染、

近年の食中毒事件数の推移をみると、ノロウイルスは年ごとの高低はありますが、毎年200件と500件の間を行ったり来たりと、減少傾向が見られませんが、時期としては11月から3月の冬場に頭著に多く、原因となる施設別の